

2025年4月30日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行

PT Adira Dinamika Multi Finance Tbk と PT Mandala Multifinance Tbk の合併について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）および株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 当行）は、当行の連結子会社である PT Adira Dinamika Multi Finance Tbk（以下 ADMF）および PT Mandala Multifinance Tbk（以下 MFIN）が合併することを決定しましたので、お知らせします。本合併は、ADMF を存続会社、MFIN を消滅会社とし、インドネシア金融当局（OJK）を含む関係規制当局の承認後、実行を予定しています。

ADMF はインドネシア全土でオートローンや多目的ローンを提供しており、高いプレゼンスを確立しています。MFIN はインドネシアにおいて主に二輪の新車向けオートローンと二輪車を担保とする多目的ローンを展開し、特に東インドネシアにおいて高いプレゼンスを有する企業です。本合併は 2023 年 6 月に発表された MUFG および ADMF による MFIN の買収シナジーの深化を図るものであり、事業規模の拡大や地域優位性の補完、両社が有する商品群・マーケティングチャネルの補完、知見の共有によって革新性と競争力を向上し、ADMF の現地市場での地位を盤石なものとすることを目的としています。

アジアを第二のマザーマーケットと考える MUFG にとって、東南アジア最大の GDP を有し、将来にわたり高成長が期待されるインドネシアは特に重要な市場です。当行は同国で、外国銀行最大級の規模を有するジャカルタ支店に加え、2019 年 4 月には PT Bank Danamon Indonesia, Tbk（以下ダナモン銀行）を連結子会社とし、商業銀行業務の基盤を確立してまいりました。MUFG はインドネシアにおいて金融コングロマリットとして展開を進めており、本合併もその一環となります。

MUFG および当行は、東南アジアにおいて出資している各パートナーバンクと一体で、同地域のビジネスプラットフォームを構築し、事業を強化しております。今後も東南アジアの成長に、より一層貢献してまいります。

《ADMF の概要》

ADMF は、1990 年に設立された オートローン事業を営むインドネシアの上場企業です。2004 年にダナモン銀行に買収され、2019 年に当行によるダナモン銀行の連結子会社化に伴い、MUFG グループの一員となりました。インドネシア全土で事業を展開しており、二輪・四輪の新車・中古車向けオートローンや多目的ローンを提供しています。

《MFIN の概要》

MFIN は 1997 年に現在の事業を開始し、主にインドネシアの Unbanked・Underbanked 層^[1]に対して、二輪の新車、多目的ローン、消費財ローンなどの金融ソリューションを提供する、インドネシアの大手オートローン企業です。設立以来 900 万を超える顧客にサービスを提供しており、すべての

ステークホルダーに対して金融包摂を提唱しています。

《ダナモン銀行の概要》

ダナモン銀行は、インドネシアにおいて68年の歴史を有する大手商業銀行です。870拠点を有し、個人のお客さまから中小・大企業のお客さまに対して法人業務、消費者金融を含むリテール業務、投資、資産運用などの包括的な総合金融サービスを展開しています。MUFG および当行は、ダナモン銀行を2019年4月に連結子会社化いたしました。

[1] 銀行のサービスを受けられない方々

以 上